

平成20年度

鳥取県文化功劳賞 受賞記念巡回展

21年1/9金▶15木
米子市美術館
(第1展示室)
開館時間10時~18時

21年1/18日▶25日
鳥取県立博物館
(第3展示室)
開館時間9時~17時

21年1/29木▶2/3火
倉吉博物館
(展示室4)
開館時間9時~17時(入館は16時30分まで)

入場無料

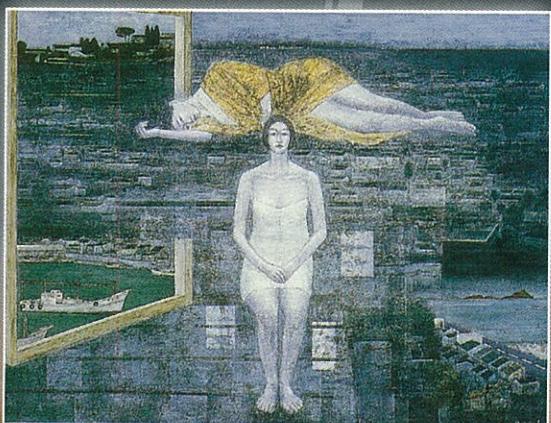
染織 嶋田悦子

「古文尽木綿手紡緯絹着物」

音楽 西川妙子



「ピアノ三重奏 —西川妙子音楽生活30周年—」



「残暑」

洋画 山本恵二

主催／鳥取県

お問合せ／鳥取県文化観光局文化政策課 電話(0857)26-7134 フax(0857)26-8108 E-mail:bunsei@pref.tottori.jp

鳥取県では平成15年度から優れた芸術文化活動により、広く文化の振興に功績のあった方の功績を讃えて表彰し、県民文化の向上に資することを目的として、鳥取県文化功労賞を設置しています。

本巡回展は、平成20年度に受賞された方の功績と活動を広く県民のみなさまに紹介するものです。

[本年度受賞者のみなさん]



嶋田悦子

(しまだ えつこ)

染織（境港市）

昭和4年境港市生まれ。染織を志し柳悦博に学ぶ。昭和31年以降、夫、母らとともに、昭和期に弓浜絣復元、再興のために尽力し、弓浜地方に伝わる明治時代の絣の材料、技法、文様表現をよりどころに現代に通じる作品製作を追求してきた。

伝統的な素材と技法のもと、地元に伝わってきた型紙を収集し、伝統的な文様を再現するとともに、現代的な文様の考案も行い、弓浜絣の面目を取り戻すとともに、現代的な表現の方向を見出した。

現在は、弓浜絣の後継者養成において県内で中心的な役割を果たし、弓浜がすり伝承館において後進の育成に尽力している。



西川妙子

(にしかわ たえこ)

音楽（鳥取市）

昭和11年兵庫県生まれ。武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。レオニード・コハンスキー、若尾輝子氏に師事。昭和35年帰郷し、ピアノ演奏者の育成指導に尽力。45年には、鳥取で演奏会を開催するために集まる、フリーのソリストのグループ「鳥取ゾリストン」を結成、主宰者となる。以来、中央から著名なソリストを招聘し、協演するとともに、地元の若手演奏家育成のためのコンサートを開催。

平成19年には、鳥取ゾリストン・ピアノ指導者セミナーを開設するなど、鳥取県音楽界の向上と発展を図っている。



山本恵三

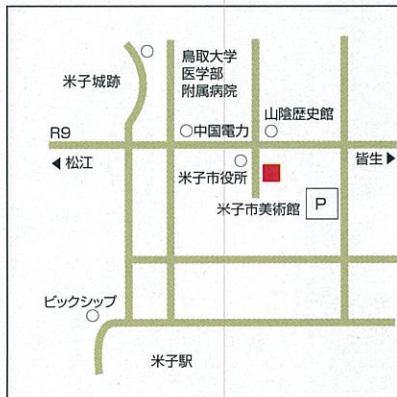
(やまもと けいぞう)

洋画（鳥取市）

昭和12年鳥取市国府町生まれ。武蔵野美術大学大学院修了。昭和38年に独立美術協会展に初入選して以来、精力的な美術創作活動に励み、中央の公募展に次々と優れた作品を発表。たゆまざる情熱と努力で生まれた作品により、鳥取市文化賞、川上奨励賞などの数々の賞を受賞し、特に裸婦を描いた「一隅」シリーズは、圧倒的な存在感で高い評価を得る。

鳥取でも意欲的に個展を開催し、特に身の回りのものの存在を凝視し描いた作品は鳥取の洋画壇に新風を吹き込んだ。県展、市展の審査員を務めるとともに、独立美術協会会員として、常に鳥取洋画界の向上、発展に尽力した。

[各会場へのアクセス及びお問合せ先]



米子市美術館

米子市中町12番地 電話0859(34)2424

倉吉博物館

倉吉市仲ノ町3445-8 電話0858(22)4409

鳥取県立博物館

鳥取市東町二丁目124番地 電話0857(26)8042